

# 製品カーボン フットプリント ガイドライン

化学産業における  
PCF算定のゴールドスタンダード

上流におけるスコープ3温室効果ガス（GHG）排出量は、化学企業の排出量の大部分を占めています。製品カーボンフットプリントの算定により、業界におけるスコープ3GHG排出量の把握、追跡、削減に最適な、製品レベルでの情報を得ることができます。

TfSは化学業界をリードし、化学材料のPCF算定のための製品カーボンフットプリント（PCF）ガイドラインを発表しました。企業がPCFを効率的に共有・更新できるITソリューションについては、2023年に発表を予定しています。PCFガイドラインにより、サプライヤーと企業は比較可能なカーボンフットプリントデータを初めて作成できるようになりました。また、一貫性のあるデータにより、高品質な業界ベースラインを設けることができ、業界横断的な比較や、3つのスコープすべてにわたる排出量の集計・管理が容易になります。

# TfS 製品カーボンフットプリントガイドライン

## 化学業界向け

業界初

化学産業に特化

PCF算定の際、個別課題  
に対応できるオーダー  
メイドのソリューション

企業間でのPCFの比較が  
可能

ステークホルダーの信用  
を確保

GHGプロトコル、  
WEF、Science-Based  
Targetsイニシアチブ、  
WBCSDなどの組織との  
提携により、既存の基準  
との連携

ISO及びGHGプロトコル  
の会計基準に準拠

業界を問わず  
適用可能

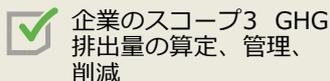
オープンソース

化学材料を使用する  
他の産業にも有用

次のステップで、  
ITソリューションを通じて  
サプライヤーとTfSメンバー  
間でPCFデータを共有

ITソリューションにより、  
TfSのメンバーサプライヤー  
との本格的なやり取りが  
可能

2023年第2四半期より  
利用可能



## ベネフィット

### 企業にとって

- 
 スコープ3カテゴリー1排出量<sup>1</sup>（購入した物品・サービス）の算定**ガイダンスの入手**
- 
 化学業界のサプライチェーンにおけるスコープ3  
排出量の評価に必要な**データおよび情報の把握**
- 
 GHG削減の機会をより詳しく**識別**
- 
 顧客、投資家、主要なステークホルダーへの**報告  
や評価向上の支援**

### サプライヤーにとって

- 
 顧客が要求する具体的なレベルでの**PCF算定**
- 
 化学物質のPCFを決定するための**算定基準と手順の入手**
- 
 法人顧客が要求する具体的なレベルでのPCFの  
**提供方法の把握**
- 
**サステナビリティのパフォーマンス向上**および  
バリューチェーンの強化

<sup>1</sup> Source: Analysis of CDP responses in 2020, via Avieco, "Translating Scope 3 emissions for the chemical sector"